



嶋田ビジネススクール

嶋田塾 始動!



坂本塾長(前列から4番目)、染谷市長と記念撮影する入塾生一同

中小企業の経営者などを対象に、市が新たに開講した本格的なビジネススクール「嶋田塾」。6月19日に入塾式が行われ、19人の塾生が誕生しました。地域の産業をリードする人材の育成・輩出が期待されます。

◎嶋田市産業支援センター おびサポ ☎545760

1 市内初の本格的スクール

「嶋田塾」は、企業経営者などを対象とした嶋田市初の本格的なビジネススクールです。開設の目的は、市内中小企業を魅力ある企業に育て上げること、そして将来の地域産業のリーダーを育てることです。

2 運営を専門家に委託

本格的なビジネススクールとするため、運営は「人を大切にする経営学会」に委託しています。この団体は、毎年「日本で一番大切にしたい会社

大賞」を主催しており、これまでも多くの優れた経営者を育成しています。会長で経営学者でもある坂本光司氏(元法政大学大学院教授)が、嶋田塾の塾長に就任しました。

「嶋田塾」の講師は、塾長である坂本氏をはじめ、同会主催の賞を受賞した優良企業の経営者などが務めます。そのため、学んだ実践的な経営手法を、自社の経営に素早く生かすことができます。



塾長の坂本光司氏

3 継続的学習と成果発表

学習日程は、6月から来年3月までの10カ月間。毎月1回、3時間の講座を受講するだけでなく、課題に

対する自己学習や研究が必要となります。さらに、講義ではグループディスカッションを取り入れ、より効果的な学習を目指します。また9月には、先進的な取り組みを行う優良企業の現地研究も実施されます。

スクール最終日の来年3月27日(水)には、地域交流センター歩歩路で塾生全員による研究成果を発表。この発表会は公開で実施される予定ですので、ぜひお気軽にお越しください。

自身が成長するきっかけに――



入塾生代表 松野真さん

自分が前進するまたとないチャンスだと思い、飛び込みました。ここで仲間と共に学び、今の自分に足りないものを得たり、同志と交流し幅広いネットワークを作ったりしていきたくて思っています。ここで得た知識や経験を生かし、自身の会社を魅力ある企業に育てられるようレベルアップしていきたいです。